

事業別経営計画書【B】

■基礎情報

所属名	議会事務局	No.	1
事業名	議会運営事業		
総合計画の体系	基本目標	—	
	基本施策	—	
目的	議会の円滑な運営を図るため、事務の効率化をめざす。		
事務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本会議、委員会、協議会の会議運営 ・ 会議録の作成 ・ 議員報酬及び共済事務 ・ 常任委員会の視察対応 ・ 特別委員会の事業推進 		
現在における経過又は課題	<p>【会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議案件、資料提出等の手順や取扱いを周知するため、平成 28 年 4 月 28 日付けで各部課長あて依頼した。 <p>【ホームページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議録等は随時更新しているが、議会からの情報発信手段の一つとして、掲載内容は、より多くの住民の方に見てもらえるような工夫が求められる。 ・ 一般質問のインターネット中継（試行）は、平成 26 年 9 月議会から生中継・録画中継で配信していたが、平成 28 年 12 月議会から録画中継のみに見直した。 <p>【議会改革】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 26 年 12 月議会で議会基本条例を制定し、平成 27 年 5 月 1 日から施行した。 ・ 平成 27 年 11 月 7 日に議会報告会、平成 28 年 11 月 12 日に意見交換会を開催した。引き続き、住民の方との意見交換の場を積極的に設け、開かれた議会を目指す必要がある。 		
平成 29 年度の目標又は改善策	<p>【会議の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本会議や委員会の前に、正・副委員長打合せ、委員会協議会等を開催し、議論の前提となるポイントを議員全員が共有できるようにする。 ・ 協議会等に提出する説明資料は、引き続き、できる限り会議 1 週間前には議員に配布できるよう徹底する。 <p>【ホームページによる周知】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議決結果等は速やかに更新するとともに、ページ構成の検討や掲載内容の充実を図る。 <p>【議会運営におけるサポート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議会報告会の開催等、議会基本条例に基づく議会運営をサポートする。 		

■作業工程（当該年度）

月	作業内容
	<p>【定例会】…年4回（3月、6月、9月、12月）</p> <p>①開会、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸般の報告、議案上程・提案説明</p> <p>②議案質疑、委員会付託</p> <p>③付託議案審査（総務建設常任委員会、文教福祉常任委員会）</p> <p>④一般質問</p> <p>⑤委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決、閉会</p> <p>【臨時会】…不定期</p> <p>①開会、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸般の報告、議案上程・提案説明</p> <p>②議案質疑</p> <p>③討論、採決、閉会</p> <p>【協議会】…毎月（総務建設・文教福祉常任委員会協議会、全員協議会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常任委員会協議会は、議会（常任委員会の正・副委員長）と執行部が事前に審議案件の打合せをする。また、常任委員会協議会の審議事項のうち、議員全員への説明が必要と判断した案件については全員協議会の審議案件とする。 ・会議資料は、原則、議員に事前配布する。

□3年間の目標

目標	・ ・					
項目（単位）	H27計画	H27実績	H28計画	H29目標	H30目標	H31目標

□2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H30年度	・ ・
H31年度	・ ・

■事業コスト

		単位	H27 年度決算額	H28 年度当初予算額	H29 年度計画額
事業費		千円	5,385	6,786	11,781
(内特定財源)		千円	0	0	0
人工	職員	人工	1.2	1.2	1.2
	臨時職員	人工	0	0	0
	計	人工	1.2	1.2	1.2

■平成 29 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考(充当先等)	
合計			

■平成 29 年度計画額の主な増減

(新たな取組、臨時経費、廃止項目等)

(単位：千円)

項目(科目等)	計画額	増減額	内容
議会アンケート調査委託料	1,500	1,500	町議会に対する住民の考えや意見を聞き、議会改革、議会運営等に反映する。
会議録検索システムデータ作成委託料	1,944	1,944	現在、PDF ファイルにより公開している会議録をデータベース化し、発言者、発言内容等による検索を可能とすることで、議事の公開性をより高める。
会議録検索システム使用料	778	778	同上

■特記事項

--

■ 目標又は改善策に対する取組内容

【会議の充実】

- ・従来、会期の後半だった一般質問の日程を、平成29年6月定例会から会期の前半に見直した。
- ・協議会等の説明資料を議員に事前配布できるよう、周知徹底に努めた。

【ホームページによる周知】

- ・定例会会議録は、発言者、発言内容等による検索が可能な会議録検索システムを導入し、平成29年6月から運用を開始した。
- ・議会活動の住民への周知のため、年間スケジュールに加え、平成30年1月、月間スケジュールを追加した。

【議会運営におけるサポート】

- ・平成29年7月、18歳以上の町民2,500人を対象に「大口町議会に関するアンケート調査」を実施し、同年10月に報告書として取りまとめた。
- ・議会報告会は、平成30年2月3日（土）に中小口地区コミュニティーセンター、2月4日（日）に余野学習等共同利用施設において、それぞれ開催した。
- ・議会運営委員会は、前議長からの定数と報酬に関する諮問に対し、平成29年4月の中間報告を経て、平成30年2月20日に答申した。また、現議長からの休日・夜間議会開催に関する諮問についても同日、答申した。

■ 評価

【会議の充実】

- ・議題案件の事前説明や資料の事前配布は定着しつつあるが、特に新規事業の案件では当日配布になるものもある。できる限り議員が資料を事前に目を通せるよう配慮していく必要がある。

【ホームページによる周知】

- ・ホームページを有効に活用しながら、分かりやすく見やすい掲載内容に努めるとともに、議会活動をより多くの住民の方に知ってもらえるような工夫が求められる。

【議会運営におけるサポート】

- ・3回目となる議会報告会は、新たに立ち上げた議会報告会プロジェクトにより運営したが、議会に関するアンケート調査結果も踏まえ、議会、議員活動に対する理解度が増すよう、事務局として引き続きサポートしていく必要がある。

事業別経営計画書【B】

■基礎情報

所属名	議会事務局	No.	2
事業名	議会広報事業		
総合計画の体系	基本目標	—	
	基本施策	—	
目的	<p>町政に係る重要な情報を議会独自の視点で住民に周知し、多様な広報手段で、より多くの住民が議会と町政に関心を持つように努めることを目的とする。</p>		
事務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・議会広報「議会だよりおおぐち」の編集及び発行 ・議会広報の視察対応 ・ ・ 		
現在における経過又は課題	<p>【情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「議会だよりおおぐち」は、議会広報として年4回発行している。限られた紙面で、定例会や委員会等で審議した経過について、より住民に「読んでもらえる」「分かりやすい」紙面づくりが求められる。 <p>【紙面づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「高齢者に可読性が低い」と指摘（議会広報全国コンクール審査委員）のあったオレンジ系の配色について、207号からブルー系に見直した。 ・平成28年8月、議会広報常任委員会は岩手県の金ヶ崎町及び矢巾町の両議会を視察し、議員が主体となった編集・取組みを研修した。両町議会を参考に、209号から、委員と事務局の作業分担の見直し等の試行を開始している。 ・他の議会だよりでは、定例会の結果を報告するだけでなく、議員が住民を取材し、その声を多く掲載するなど、議会広報を通して、議会と住民の距離を近づけるような工夫をしている事例がある。議会広報常任委員会で検討し、できることから取り入れていく必要がある。 		
平成29年度の目標又は改善策	<p>【情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「議会だよりおおぐち」を通じて住民が議会に興味を持ってもらえるよう、情報を発信する。 <p>【紙面づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会広報常任委員会委員が、他自治体議会の視察や全国町村議会議長会等の研修を受講することで、議会の内容を分かりやすく伝える技術や編集技術を習得し、その成果を紙面づくりに生かす。 ・「住民に読んでもらえる、わかりやすい紙面づくり」を目指し、委員会で責任を持って編集する。 		

■作業工程（当該年度）

月	作 業 内 容					
	ページ割付案	入稿	校正①	校正②	最終画面校正	納品
211号	3/定例会開会日	4/第1週	4/第3週	4/第3週	4/第4週	4/第4週
212号	5/全協開会日	6/第5週	7/第2週	7/第3週	7/第3週	7/第4週
213号	5/全協開会日	10/第2週	10/第3週	10/第4週	10/第4週	10/第5週
214号	11/全協開会日	12/第5週	1/第2週	1/第3週	1/第3週	1/第4週

□3年間の目標

目 標	.					
目 標	.					
項 目（単位）	H27 計画	H27 実績	H28 計画	H29 目標	H30 目標	H31 目標

□2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H30年度	.
H31年度	.

■事業コスト

		単位	H27 年度決算額	H28 年度当初予算額	H29 年度計画額
事業費		千円	1,411	2,020	1,913
(内特定財源)		千円	0	0	0
人工	職員	人工	0.8	0.8	0.8
	臨時職員	人工			
	計	人工	0.8	0.8	0.8

■平成 29 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考(充当先等)
合計		

■平成 29 年度計画額の主な増減

(新たな取組、臨時経費、廃止項目等)

(単位：千円)

項目(科目等)	計画額	増減額	内容

■特記事項

--

■ 目標又は改善策に対する取組内容

【情報発信】

- ・ 通常掲載している年 4 回の定例会の内容とは別に、平成 29 年 7 月に実施した「議会に関するアンケート調査結果」を掲載（214 号）し、平成 30 年 2 月に同テーマで開催する議会報告会への参加を促した。
- ・ 議会に関するアンケート調査結果では、議会ホームページの認知度が低い傾向が見られたため、表紙で議会ホームページを紹介（214 号）し、より多くの住民に議会ホームページの存在を知ってもらうとともに、閲覧してもらえよう努めた。

【紙面づくり】

- ・ 平成 29 年 7 月、町村議会広報クリニックを受講後、全面的な紙面見直しを実施した埼玉県小川町議会を視察研修した。議会だよりの編集に当たっては、他自治体議会の取組み等を参考にしながら、委員による紙面構成の企画、掲載写真の撮影等、事務局と作業を分担しながら検討・実施した。
- ・ 従来、初稿の編集作業時間が平均 5 時間程度と長時間になる傾向にあったが、平成 29 年度は、ページごとに時間を区切った編集作業等により、平均 4 時間半程度まで短縮した。

■ 評価

【情報発信】

- ・ 限られた紙面で、定例会の審議経過以外の特集記事を掲載することができた。また、214 号の表紙では、主テーマを人物写真ではなく議会ホームページの紹介とし、表紙に対する考え方や方向性に新たな展開があった。

【紙面づくり】

- ・ 見出しを大きくしたり、余白を多くとったりするなどの紙面構成は、本町議会だよりの特徴ではあるが、町村議会広報クリニックでは、雑誌的な見出しや写真の使い方が紹介され、視察研修した小川町議会では、文字に斬新なデザインを用いることで、若い世代に手に取ってもらえるような工夫がなされていた。今後も引き続き、他自治体議会の具体例を参考にしながら、幅広い世代の住民に「読んでもらえる」「分かりやすい」紙面づくりが求められる。